

調査統計課
直通：092-643-3186
内線：2771
担当：光岡・窪山

福岡市・北九州市の消費者物価指数（令和7年平均）

総合指数は、令和2年を100として

福岡市は 112.0 (前年比3.5%上昇)

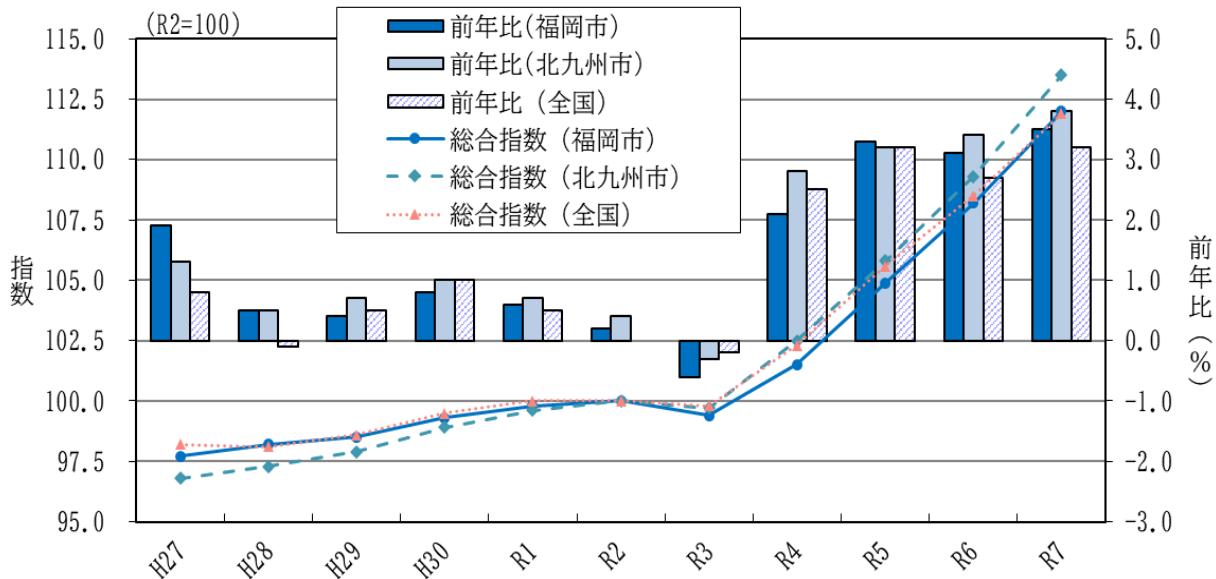
北九州市は 113.5 (前年比3.8%上昇)

※ 消費者物価指数とは、世帯が購入する財やサービスの価格の変動を総合的に示したものであり、基準年（令和2年）の物価を100として算出される。都市別の指数は、それぞれの市における変動を示すものであり、都市間の物価を比較するものではない。

1 令和7年平均消費者物価指数の概況

総合指数は、令和2年を100として福岡市は112.0で前年比3.5%の上昇、北九州市は113.5で前年比3.8%の上昇となった。全国は111.9で前年比3.2%の上昇となった。

図1 消費者物価指数の年別推移



消費者物価指数（福岡市・北九州市）の詳細は、「福岡県オープンデータサイト」で公開しています。

https://data.bodik.jp/dataset/400009_shouhishabukka-fukuoka-kitakyushu_2

表1 変動に寄与した項目（中分類）

	上昇項目				下落項目			
	主な項目		寄与度*	前年比 (%)	主な項目		寄与度*	前年比 (%)
福岡市	1 穀類		0.55	23.1	1 授業料等		-0.11	-4.6
	2 自動車等関係費		0.30	3.0	2 教養娯楽用耐久財		-0.01	-0.9
	3 調理食品		0.29	8.2	3 他の被服		-0.01	-5.0
北九州市	1 穀類		0.72	26.0	1 授業料等		-0.16	-10.1
	2 調理食品		0.34	8.2	2 家賃		-0.05	-0.3
	3 菓子類		0.29	10.0	3 寝具類		-0.02	-6.9

* ある品目又は類の指標の変動が、総合指標の変化率にどの程度影響を与えたかを示したもの。また、各寄与度は、総合指標の前年比に対するもの。

2 月別の動向

月別の総合指標をみると、(全国)・福岡市・北九州市とも年間を通じて前年を上回っており、物価の上昇が続いている。

図2 消費者物価指数の月別推移

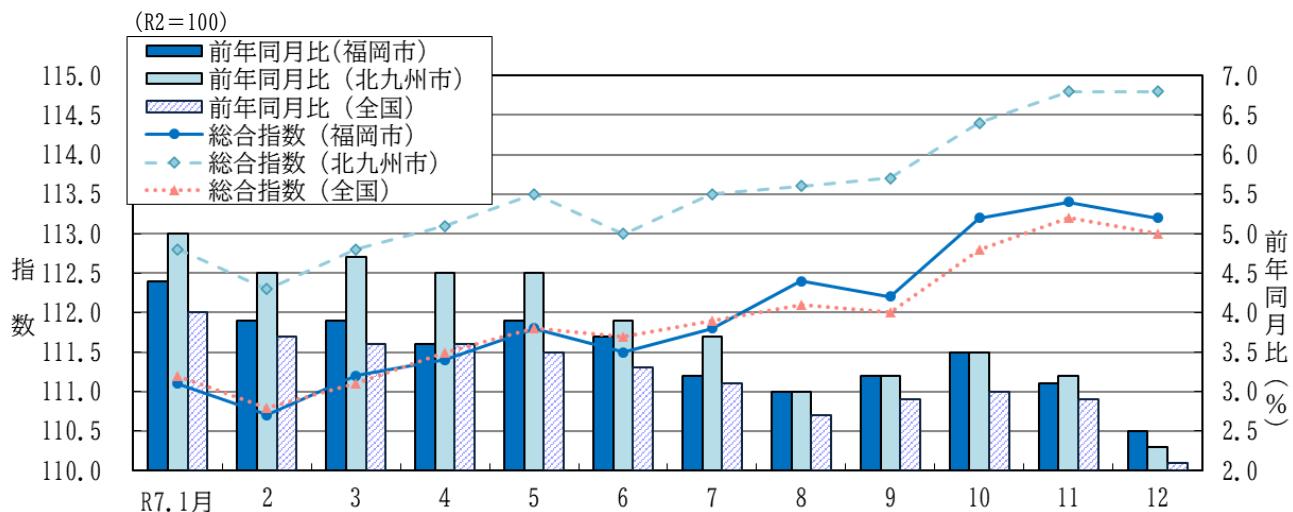


表2 令和7年消費者物価指数及び前年同月比

区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福岡市	総合指數	111.1	110.7	111.2	111.4	111.8	111.5	111.8	112.4	112.2	113.2	113.4	113.2
	前年同月比(%)	4.4	3.9	3.9	3.6	3.9	3.7	3.2	3.0	3.2	3.5	3.1	2.5
北九州市	総合指數	112.8	112.3	112.8	113.1	113.5	113.0	113.5	113.6	113.7	114.4	114.8	114.8
	前年同月比(%)	5.0	4.5	4.7	4.5	4.5	3.9	3.7	3.0	3.2	3.5	3.2	2.3
全国	総合指數	111.2	110.8	111.1	111.5	111.8	111.7	111.9	112.1	112.0	112.8	113.2	113.0
	前年同月比(%)	4.0	3.7	3.6	3.6	3.5	3.3	3.1	2.7	2.9	3.0	2.9	2.1

3 10大費目別の動向

各費目の前年比のうち、「食料」が福岡市・北九州市とも大きく上昇している。これは、原材料費や物流費の高騰が続いていることに加え、前年夏以降の米の値上がりの影響が大きいと思われる。

一方で、「教育」については、福岡市・北九州市ともに低下しており、高校授業料無償化の動き等が影響していると思われる。

図3 10大費目別の前年比

